





ボウリング場の二二二レーンを借り切り、

一〇時五〇分に開会式を行った。地本管内の  
大宮地区本部、八王子地区本部、新橋支  
部、上野支部、自動車支部、大井工場支部  
から、たくさんの仲間が参加し、他にも地  
本青年部チーム、地本家族会チームなどさ  
まざまな仲間がゲームを楽しんだ。一ゲー  
ムめは新橋支部石井書記長が一六一点でト  
ップだったが、二ゲームめで二〇四点を取  
った佐藤正治さんが逆転し第一回目の優勝  
を飾った。

その後、場所を移して昼食会を開催。さ  
らに交流を深め、第一回ボウリング大  
会を終了した。

東京地方本部は、七月三日に第一回国労  
ボウリング大会を水道橋の東京ドーム  
ボウリングセンターで開催した。  
東京地本ではスキー大会や野球大会など  
を開催しているが、組合員の年齢層が高く  
なるにつれて、だんだんハードな運動はき  
ついといった声に応え、青年部から年配  
者、エルダー組合員まで楽しめるボウリン  
グ大会を初めて開催した。

優勝 佐藤正治 中浦和駅 三二九点  
準優勝 直江 章 東所沢電車区三二二点  
第三位 菲澤慶治 日進駅 三一一点  
**団体成績**  
優勝 大宮営業チーム  
大宮電力チーム  
東所沢電車区チーム



上野支部は六月二三日から二四日にかけ、  
第四回上野支部組織対策交流会を越後湯沢  
で開催し、四〇名を超える仲間が結集した。  
交流会は、本部指令を受けていかに国労へ  
の組織加入の流れを本格化し分会活動を活  
発していくのが主なテーマになった。

野佐根委員長は「業務委託拡大、契約社  
員の導入で人件費削減・労働強化が起こっ  
ている。職場問題をしつかり議論し、職場  
の改善と組織拡大を並行して取り組もう」な  
どの一いさつをおこなった。



地本松川書記長からは「国労を取り巻く  
情勢と組織拡大の取り組み」をテーマに、  
国労の運動と闘いを継承していくため組織  
拡大が今必要なこと、会社は新たな人減ら  
しを打ち出す中で、若い仲間がこれから  
の運動とJRの安全を守っていくために

**組織強化・拡大  
労働条件改善  
経験交流集会**

9/7(13:00)  
~9/8(11:30)

鬼怒川  
観光ホテル

**第64回  
地方大会**  
9/14(土)  
13:00から  
9/15(日)  
16:00まで  
発明会館  
(虎ノ門)

も、国労加入が必要との講演があつた。  
これらを受けて分散会で議論をし「今まで  
の思い込みを捨て呼びかけをする」「分  
会で組織対策の意思統一をきちんととして新  
探対策をしよう」「働いている姿と、闘う  
姿を見せていく」など多くの意見が出さ  
れた。今回は、環境アクセスのプロパー組  
合員の加藤さんも参加され劣悪な労働実態  
を訴えた。

二日目に、拡大分会長会議を開催し組織  
拡大、労働条件の改善、支部としての今後  
の行事の取り組みなどを提起し、分会から  
も意見をもらつた。引き続き上野支部は、  
分会活動の活性化をめざし組織加入を勝ち  
取れるよう奮闘する。

# 第1回 ボウリング大会開催



**個人成績**  
優勝 佐藤正治 中浦和駅 三二九点  
準優勝 直江 章 東所沢電車区三二二点  
第三位 菲澤慶治 日進駅 三一一点



団体優勝 大宮営業チーム  
左から 佐藤選手(優勝) 花田選手、菲澤選手(第3位)



団体準優勝 大宮電力チーム  
左から 井川選手、佐藤選手、大上選手



団体第3位 東所沢電車区チーム  
左から 直江選手(準優勝) 滝澤選手、山口選手